

2020年5月22日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 音 通
代 表 者 名 代表取締役社長 岡村 邦彦
(コード番号 7647 東証第二部)
問 合 わ せ 先 代表取締役副社長 仲川 進
(TEL 06-6372-9100)

資本準備金の額の減少ならびに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、2020年5月22日開催の取締役会において、2020年7月22日開催予定の定時株主総会に、下記のとおり資本準備金の額の減少ならびに剰余金の処分について付議することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 資本準備金の額の減少ならびに剰余金の処分の目的

当社は、2020年3月期の単体決算において217,477,077円の繰越利益剰余金の欠損を計上しております。

今後の資本政策の柔軟性及び機動性を確保するとともに、早期の復配を実現する為、会社法第448条第1項及び会社法第452条の規定に基づき資本準備金の額を減少し、同額をその他資本剰余金に振替えるとともに、振替えた同額の剰余金を処分することで繰越利益剰余金の欠損分を補填いたします。

2. 資本準備金の額の減少の要領

(1) 減少する準備金の項目及びその額

資本準備金 217,477,077円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 217,477,077円

3. 剰余金の処分の要領

(1) 減少する剰余金の項目及びその金額

その他資本剰余金 217,477,077円

(2) 増加する剰余金の項目及びその金額

繰越利益剰余金 217,477,077円

4. 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の日程

(1) 取締役会決議 2020年5月22日

(2) 株主総会決議 2020年7月22日(予定)

(3) 効力発生日 2020年7月22日(予定)

5. 今後の見通し

本件は、「純資産の部」の勘定振替であり、当社の純資産の額に変動はなく、当社の連結及び単体の業績に与える影響はございません。

なお、2020年3月期の計算書類の確定により繰越利益剰余金の欠損金額に変更が生じた場合は、上記資本準備金および剰余金の処分の修正開示を速やかに実施します。

以上